

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな 経済フラッシュ

(日本8月消費者物価指数)

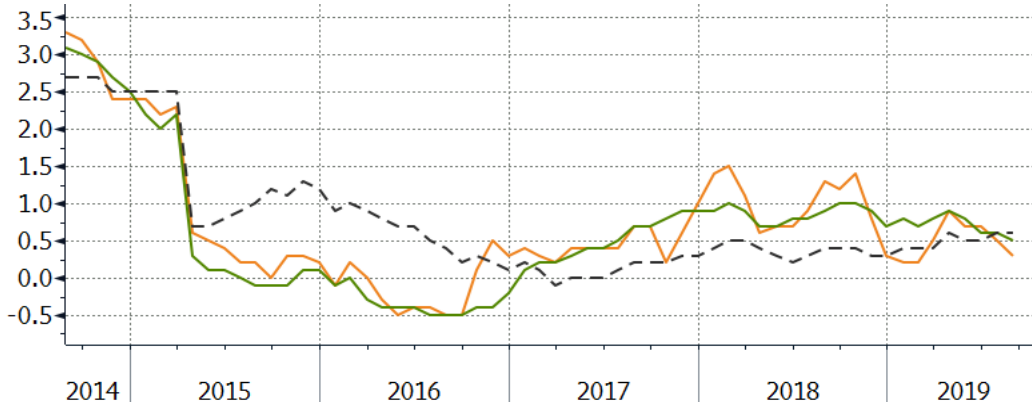
- ◆コアCPI (除.生鮮食品) の前年比は+0.5%と前月から上昇率を縮小し、2017年7月以来の低水準となった。背景はエネルギー価格の下落。昨年後半の原油安の影響が時間差を伴って足元の電気代、都市ガス代の下落に波及している。
- ◆コアコアCPI (除.生鮮食品・エネルギー) は前年比+0.5%と前月 (+0.5%) から伸びは横ばいで趨勢に変化はない。内訳では、耐久消費財の一部値上がりもみられる。また公共サービスの伸びが低下しているが前年同月の値上がりが剥落した影響が大きい。
- ◆先行きでは電気・都市ガス代の下落はこの先数か月下落しコアCPIの下押し圧力になるとみられる。原材料費や人件費の上昇を価格に転嫁する動きは一部にみられるものの、全体的な動きには広がらず。10月に消費増税を控えるが、消費税除きの物価は先行きでも0%台半ばを中心とした推移が続く見通し。

【全国CPI 前年比内訳】

(%)	ウェイト	前年比						
		19/3月	19/4月	19/5月	19/6月	19/7月	19/8月	
総合	100.0	0.5	0.9	0.7	0.7	0.5	0.3	
コア (除生鮮食品)	95.9	0.8	0.9	0.8	0.6	0.6	0.5	
コアコア (除生鮮・エネルギー)	88.0	0.4	0.6	0.5	0.5	0.6	0.6	
財	49.7	0.7	1.2	1.1	1.0	0.8	0.3	
生鮮食品を除く財	45.6	1.3	1.4	1.2	0.8	0.9	0.8	
農水畜産物	7.4	▲ 3.1	0.3	0.4	2.1	0.0	▲ 2.4	
(生鮮食品)	4.1	▲ 6.0	▲ 0.3	▲ 0.1	2.8	▲ 0.7	▲ 4.9	
食料工業製品	14.5	0.6	0.8	0.9	1.2	1.3	1.1	
繊維製品	4.0	0.1	0.2	0.1	0.2	0.4	0.6	
耐久消費財	6.0	0.6	1.0	0.6	0.2	1.1	1.5	
石油製品	3.1	1.6	2.3	3.0	▲ 1.3	▲ 2.7	▲ 3.1	
電気・都市ガス・水道	5.7	6.4	5.2	3.5	2.6	2.5	1.5	
サービス	50.3	0.3	0.5	0.3	0.4	0.3	0.2	
公共サービス	12.9	0.9	0.7	0.7	0.8	0.8	0.6	
外食	4.9	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	0.9	
家賃	17.8	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	0.0	0.0	
他のサービス	14.9	0.1	0.7	0.2	0.2	0.0	▲ 0.1	

【全国CPI前年比】

— 総合 — コア - - - 生鮮・エネルギーを除く



【NY原油価格の推移】



【出所】Bloomberg、IN情報センター

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。